

第11回 楽農会 2017



会員参加者募集(締め切り 4/20)

日本は古来より『豊葦原の瑞穂の国』と称され、古代より米作りが盛んに行われて来ました。米は、大地・水・太陽をはじめ自然のすべてがもたらしてくれる私たちにとってかけがえのない自然の恵みです。また米作りは、自然と向き合い、対話しながら育んできた文化の源です。

私たち楽農会は、埼玉県富士見市下南畑の地で地元農家の方々のご支援、難波田城公園（富士見市教育委員会）の深いご理解を頂きながら平成19年（2007年）より10年に亘り有機農法による米作りを通して自然の恵みを学びながら、日常を省みてきました。繰り返し学び続けてもなお新しい発見や気づきに驚かされる瞬間があります。それを自分だけでなく家族や仲間と共有し、自然に感謝してこそ得られる充実感がたまらなく嬉しくなりません。

私たちの「楽農ファーム」にはたくさんの生き物がいます。彼らの存在が有機農法の証だと実感する時、生き物たちは稲穂にとって必要な存在だと実感します。私たちは自然の一部であり、また自然とともにあります。私たちの体も生活も自然の摂理には逆らえません。稲穂も自然の摂理に従い 私たちと同様 夜には深い眠りにつきます。そのため楽農ファーム傍の街灯は日没とともに一度は点灯しますが、稲穂の眠りが深まる頃には消灯します。

楽農会では、参加者皆さんと皆さんの家族の健康 そして豊作を祈願する為に春と秋に神事を執り行い、夏には地元の方のご好意で竹を切り出し、竹の流し台で流しそうめんを行います。また収穫祭には有機栽培した「ささげ」ともち米を使ってお赤飯をお出しします。

それ以外の昼食は、かつては日本中であたり前だった カマドによる釜炊飯を学び、有機米のご飯と有機野菜の豚汁が味わえます。

全てを本物にこだわった「楽農会」で、
日本文化の原点回帰を願い、皆様のご参加をお待ちしております

2017年2月 楽農会 代表世話人 瀬戸龍介

<2017年 楽農会 実施日程>

実施日		内容	備考
第1回	5月21日(日) 10:00~15:00	ガイダンス 神事 種まき・弓矢的当	難波田城公園・大澤家
第2回	6月18日(日) 10:00~14:30	苗とり 田植え	田んぼに裸足で入りま す 着替えやタオルをご用 意ください
第3回	7月16日(日) 9:30~15:00	田の草取り 流しソウメン 案山子作り	前回と同じ準備 案山子の衣装と針や糸 など
第4回	10月9日(月祝) 10:00~14:30	稲刈り はざ掛け 神事	ゴーグル等目を守る物
第5回	11月5日(日) 10:00~15:00	脱穀作業 もみすり 収穫祭	富士見太鼓 お米の配布

※雨天決行ですが、嵐の場合は開催を中止します！（ゲスト参加のみ払戻しします）

主催：楽農会 代表世話人 瀬戸龍介

地元代表（営農指導）柳下春良

事務局 楽農会2017 山田隆幸

協力：富士見市、難波田城公園資料館

富士見市南畑第3町会

場所：埼玉県富士見市下南畑 難波田城公園

および 富士見市下南畑 568-1 柳下氏耕作地



難波田城公園
イメージキャラクター

<参加費>

個人会員 全5回	10,000円：大人(大学生以上)+未就学児童
夫婦会員 全5回	16,000円：夫婦2名+未就学児童
親子会員 全5回	14,000円：親1名+子供1名(小学生~高校生)
家族会員 全5回	20,000円：夫婦2名+子供(複数名可)
ゲスト参加(1回のみ参加)	大人 2,000円・子供 1,000円(小学生~高校生)

注) 各会員1単位ごとに、収穫後、新米を配布いたします。

但し、ゲスト参加は配布されません。

<申込及び問合せ先>

event2017@ffa21.co.jp ホームページを下さい。

※但し 申込用紙（エクセル）を受け取れるアドレス限定。

専用申込用紙と入金先をご案内します。

定員：100名

申込締切：2017年4月20日（木） 【但し 定員になり次第 締切】

問い合わせ：080-4295-5931（山田）

